



2019年

1月20日発行

拝啓

あけましておめでとうございます！

今年度の授業もあともう少しで終わってしまいますね。2カ月もある春休み、皆さんはどう過ごしますか？ まだ予定が決まっていない人には、手軽に別世界に旅できる“読書”をオススメします！！

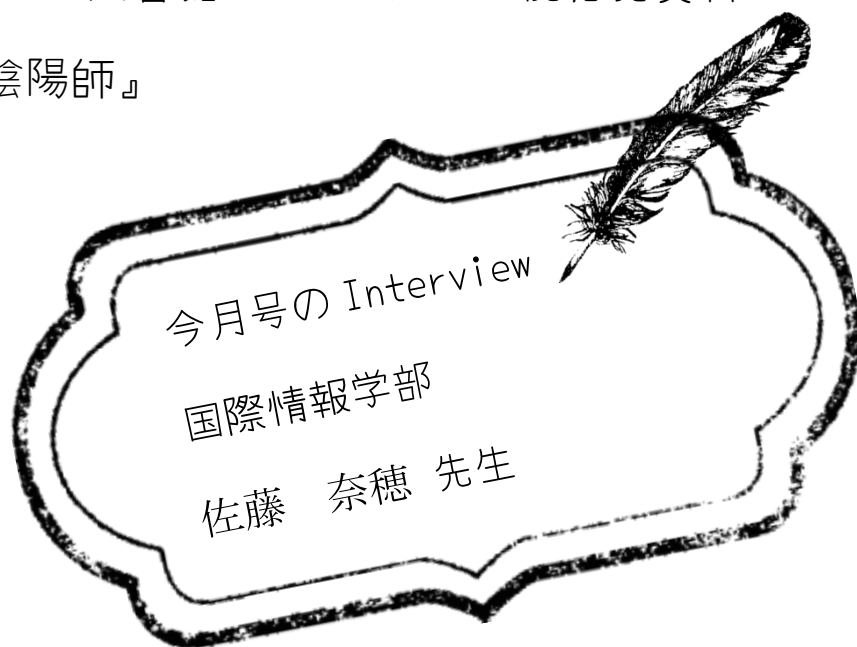
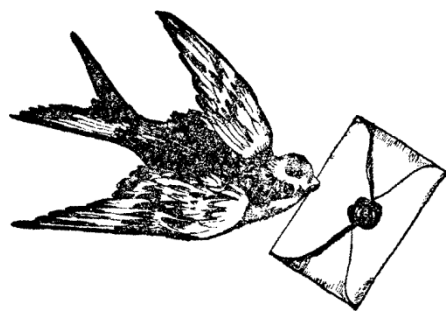
私もこの機会に新しいジャンルの本を読むつもりです。

図書館は春休み期間も皆さんのご利用をお待ちしております。

かしこ

*** 今月号の *Line up!* ***

1. 図書館カレンダー 2月～3月
2. LiLian Special Info. 図書館 AV コーナー・視聴覚資料
3. 今月のおすすめ本『陰陽師』
4. LiLian Interview



今月号の Interview

国際情報学部

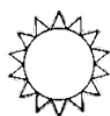
佐藤 奈穂 先生

2019年2月～3月 カレンダー



2月

日	月	火	水	木	金	土
					1 休館 一般入試	2 休館 一般入試
3 休館	4 	5 	6 	7 	8 	9
10 休館	11 休館 建国記念の日	12 	13 	14 	15 	16
17 休館	18 	19 	20 	21 	22 	23
24 休館	25 	26 	27 	28 		



9:00～16:30

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1 	2
3 休館	4 休館 蔵書点検	5 休館 蔵書点検	6 休館 蔵書点検	7 休館 蔵書点検	8 休館 蔵書点検	9
10 休館	11 	12 	13 	14 	15 	16
17 休館	18 	19 	20 	21 休館 春分の日	22 	23
24/31 休館	25 	26 	27 	28 	29 	30

最新情報はHPを見てくださいね☆

金城学院大学図書館

✂ LiLian Special Info. ✂

図書館 AV コーナー・視聴覚資料について紹介します！

図書館1階の奥にある AV コーナー。皆さんは利用されたことはありますか？
今回はこちらの魅力の紹介と共に、視聴覚資料についても紹介したいと思います。



多種多様な視聴覚資料

図書館にある視聴覚資料は全部で 12,238 件です。総資料数からすると、少ないと感じるかもしれませんが、資料は多岐に渡ります。

ディズニー映画やジブリ映画、洋画に邦画と、一度は聞いたことがある映画作品から、国内外のドラマ・舞台作品があります。他にも、「プロジェクト X」などのテレビ番組や、歴史・教育分野などがあります。



資料の利用は館内で

視聴覚資料は、ほとんど館外持ち出し禁止になっています。

そこで、ぜひ、AV コーナーを利用してみてください。

仕切りがあることで、個人スペースが確保されており、ヘッドフォンが設置されているので、周りを気にせずに、快適に利用することが出来ます。

学生に人気の視聴覚資料

1 番人気は「塔の上のラプンツェル」、2 番目は「プラダを着た悪魔」です。

3 位以降は、「リトル・マーメイド」や「白雪姫と鏡の女王」、「美女と野獣」

など、ディズニー作品が上位を占める中、8 位に

「千と千尋の神隠し」がランクインしています。

ジブリ作品は他にも、「ハウルの動く城」や

「魔女の宅急便」などが人気です。

必ずしも、勉強に関わらなくても、気軽に利用できる

場所ですので、ぜひ、利用してみてください。



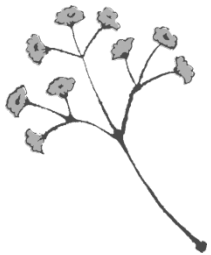
(あらは)



*** 今月のおすすめ本 ***

『陰陽師』

夢枕 獏 / 著 (請求記号: 913.6/Y974/(1))



この作品は現在 16 冊目まで刊行されており、映画化もマンガ化もしています。

最近、男子フィギュアスケートの羽生選手が、映画のテーマ曲『SEIMEI』を

フリープログラムで使用したことで再び注目されるようになりました。

小説自体は、短編がいくつか収録されているものですので読みやすいと思います。

晴明と博雅が“ゆるりと”酒をのみなながら話すシーンがオススメです！

また、植物の美しさや生命力がひしひしと伝わってくる表現がとてもステキです。

(ちの)



国際情報学部 ＊ 佐藤 奈穂 先生

☆ とっても素敵なゼミ室！

☆ 学生時代は、バックパッカー!?

☆ 魅力いっぱいの可愛らしい
先生でした！



1. 趣味は何ですか？

沖縄民謡です。研究も兼ねて沖縄に行きますが、沖縄民謡は生活とともにある音楽だと思っています。大和と琉球の文化というのは違いがあって、大和の文化は「過去のもの」となりつつありますが、琉球の文化は「現在も生きて」いて、それを感じることができる音楽を学ぶのはとても楽しいです。

2. 座右の銘は？

「おもしろいことを真面目に楽しくやろう！」

私のゼミの合言葉にしています！“おもしろいこと”というのは、ありきたりではなく、独創的で、社会に影響を与えられることです。それを、自分たちが真面目にしかも楽しく行うことで相手にも伝わっていると思っています。

3. 最近あってよかったことは何ですか？

2年生のゼミ生と一緒に京都に行ったのですが、そこで取材した Dari K のチョコレートが本当に美味しかったことです。高いチョコレートですけど、本当に美味しいので1度食べて見てください！

4. 学生時代の思い出は？

大学2年生のときに海外にバックパッカーとして出かけたことです。韓国から片道切符でインドに向かいました。十歩歩く毎に物乞いの子供に手を引っ張られて… 日本とは全然違う環境だと思いました。世界はこんなにも広く、価値観が多様であることを感じました。

5. 東南アジアを研究することになったきっかけは？

韓国・インド旅行の後にも様々な国に行きましたが、その中で、カンボジアに住んでみたい！と思いました。日本語教師の資格を得て、カンボジアで仕事をしました。日本に帰ってきた後、もっと学びたいと思い大学院に入り、研究者の道に進みました。

6. 大学教員という仕事の魅力は？

学生と常に一緒にいて、学んでいる姿を見たり、人生観を変えるきっかけを与えたり、さらに学生を通じて新たな気づきを得られることです。

金城で、学生との活動を通じて、研究をしているだけでは得られなかった出会いを得て、新しい世界を見ることができました。

7. 金城学院大学の学生に伝えたいことは？

社会に影響を与えられるという自負を持ってほしいと思います。「大学生」という肩書ほど強いものはありません。社会人になってからはできないこともあるし、大人も協力してくれます。その特権を十分活かして、大学生活を過ごしてください。

8. 金城生へのおススメ本は何ですか？

『豊かなアジア、貧しい日本』 中村尚司/著

自分が研究の道に進むきっかけになった本です。バックパッカーの旅から帰って来た後、もっと知りたいと思って様々な本を読みました。その中でこの本は、自分が現地で感じ、考えていることが書いてあり、とても共感しました。30年前の本ですが、現在の社会問題の解決のヒントが示しており、日本の女性も学べるところがたくさんあります。



《インタビューを終えて》

佐藤奈穂先生に今回趣味や、今までの先生の思いなどたくさん聞けて本当に良かったなと思います。でもこれだけでは奈穂先生を語りきることができないのがとても残念なほど魅力いっぱいの先生でした！

(LiLian*あや)

